

NPO 法人住まいのホームドクター／設計者の会
460-0017 名古屋市中区松原 1-17-6 朝日軒ビル3階

HD ニュース

No. 50
2017. 7. 15

今後の予定／於：事務所会議室

8月3日(木)18:30～ 役員会

8月15日(火) 研修会 **お盆休み**

8月17日(木) 木造技術研究会 **お盆休み**

8月29日(火)18:00～ 相談委員会

9月19日(火)18:00～マンション・ビル大規模修繕研究会

9月19日(火)19:00～ 研修会

壁の仕上げ

副理事長 渋谷道子

四十年くらい前から、壁の仕上げはビニールクロス以外には無くなってしまった。化粧合板の類は、多少は生き残っていたが、これももう何年も前にほとんど見なくなる。この貧困さはずっと腹立たしかったので二十年ほど前に賃貸マンションをプランするときに、入退きの負担も少ない様にと、すべてを塗装で処理してみた。

壁式のコンクリート構造だったので、外壁面のGL工法部分は寒冷紗張（サンゲツの塗装下地クロス）の上、EP塗装仕上げ。木製の間仕切り部分はこれと同じ仕上げになるが、室内の壁はコンクリート打放し面そのままEPとした。



打放し面



塗装下地クロス

入退き補修は塗装でやってくださいねと再三お願いしたにもかかわらず、二十年経って見に来てみると管理会社は目先を変えることに我慢が出来ずに、水廻りとか居室とかビニールクロス貼に変わっている箇所がある。

ちょっとでも汚れがあると、クロスを貼り替えるとか塗装面はクロス貼りに替えるとか言う。

塗装面の箇所での汚れは、掃除をしてみると二十年前の思惑通りそれだけで綺麗になった。四・五回塗装を繰り返すと層が厚くなるので、表面を研磨出来るのだ。汚れた部分に住宅用洗剤の原液を振り掛けてナイ

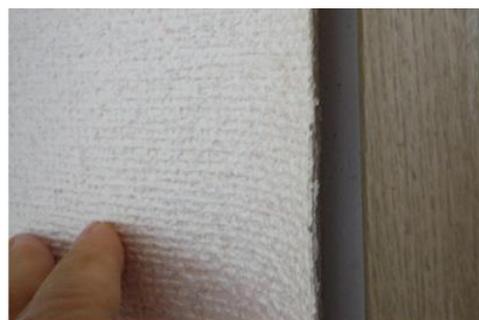
ロンたわしで研磨すると、汚れが沁み込んだり広がる事も無くきれいに消えてゆく。

管理会社が三年ほど前から高耐久クロスの導入と称して、汚れ防止表面強化クロスを使うようになっていたが、ゴム汚れのような黒ずみについては気休めだった。研磨剤入りのナイロンたわしでこすると研磨剤の色がクロスに移ってしまいその色を取るのにひどく苦労するはめになる。



壁の汚れ

窓枠のところでクロスの剥がれがある。横から覗くと石膏ボード素地が見える。どうもボードの下地の紙ごと剥がれたらしい。古くなったボードに高耐久という強いビニールの材料を貼ったせいではないかという気がする。どう補修しますか、と問い詰めたら、結局その面のGLを張り替えることになった。クロスなら何度でも貼り替えられると思っている管理会社の人間がいるが綺麗に貼れる限度は二回程度だ。極力貼り替えずに汚れは落したい。



ボードの剥がれ

